

# プラネタリウムを呼びましょう!

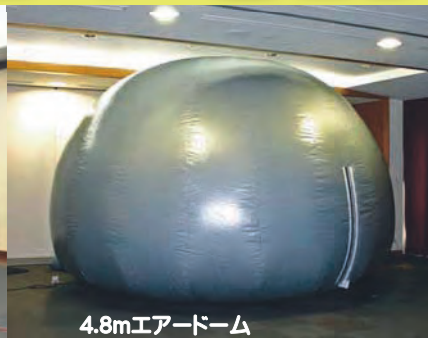


Tenmado Mobile Planetarium

## 星空の宅配便™



6m エアードーム



4.8m エアードーム



Stella-Studio.100

### モバイルプラネタリウムが感動をお届けします。

天窗工房は、誰もが漠然と抱く天空への憧れを、より簡単に、より感動的に感じられる「窓を作る」、そんなことをいつも考えています。その天窗工房が提供する新しいプラネタリウムの形、それがモバイルプラネタリウムです。体育館など天井の高いスペースがあれば、30分から50分ほどで、搬入、エアードームを展開、投影機をセットして準備完了です。

#### ◎全天デジタル投影システム **Stella-Studio.100**

最新のフルハイビジョンプロジェクタ+魚眼コンバージョンレンズ構成からなる投影システムを、ホワイトボード付ハウジングに収納し、フォークマウントに搭載していますので、水平型~傾斜型プラネタリウムに早がわりと、柔軟性にとんだ投影機です。数年前のスーパーコンピュータ並みのCPUとグラフィックボードを搭載したPC1台で、操作作用タッチパネルモニタと魚眼投影を可能にしています。

#### ◎羨望の星空エンジン **StellaDome-SP** を搭載

天文シミュレーションの決定版、アストロアーツ社製「ステラナビゲータ」が、デジタルプラネタリウムの星空エンジンとしてスケールアップしたのが、**StellaDome-SP**です。プラネタリウムがフルデジタルに変革している今、**StellaDome-SP**がStella-Studio.100でその能力を余すところ無く発揮します。



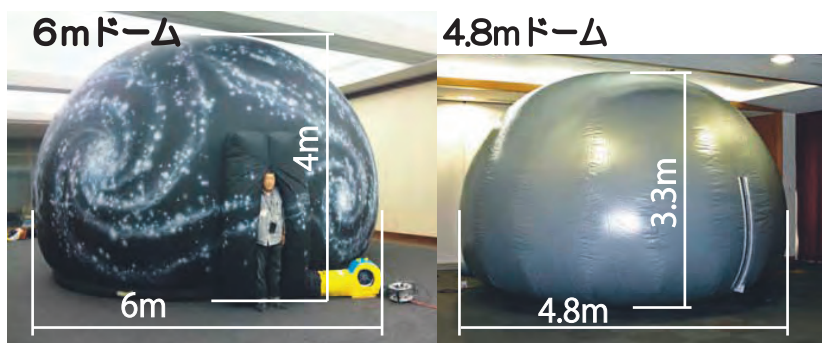
投影イメージ

<http://www.skylight-studio.jp/>

# 星空の宅配便：天窓モバイルプラネタリウム実施要領

## ■必要スペース

4.8mドーム：6m四方、高さ3.3m程度  
6mドーム：7m四方、高さ4m程度  
入退場の人溜まりのスペースもお考えください。  
※高さは平坦で照明器具の突起が無ければ、  
やや低い天井でも設置可能です。



## ■搬入 / 設置調整

- ① ワゴン車1台で搬入します。搬入路、駐車スペースを確保してください。
  - ② 機材搬入後、エアードームに空気を送って膨らませます。
  - ③ PC、プロジェクタをセットします。
  - ④ プロジェクタの位置調整、ピント調整をして準備完了です。  
ここまで約40～50分程度。
- ※ 電源は通常のAC100Vのコンセントを使用します。  
消費電力は合計1000W程度です。



## ■番組投影

投影時間は20～30分程度です。

- ① 学習投影：授業内容に沿った形で行います。星や太陽の動き、季節の星座など、事前に内容を調整します。
- ② 一般投影：当日の夕方から時間を進め、日の入、季節の星座案内、流星群や日食の話題など天文トピックスのを織り交ぜて、楽しい時間をすごしていただきます。
- ③ 特別番組：与えられたテーマに沿って番組を制作して投影します。制作に2週間以上の時間が必要です。
- ④ 全天映画：大型プラネタリウム館で大評判、KAGAYA studio制作「銀河鉄道の夜」の上映ができます。



## 天窓モバイルプラネタリウム料金表

実施料金は、基本料金\*交通費+オプションとなります。料金は全て税込み。

●対象：学校、幼稚園、保育園、公民館、自治会、子ども会、図書館、生涯教育施設等。  
1人：600円 ※最低実施人数33名、33名以下の場合は2万円。  
又は：1日：10万円、半日6万円

●対象：企業、商業施設などでのイベント  
1日 12万円～ イベント規模、投影回数、拘束時間によりお見積もりいたします。

★ 銀河鉄道の夜：上記料金にプラスのオプションです。  
1人：300円 又は1日8万円～

※ 詳しくはお問合せ下さい。

